

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2020年 9月)



三越伊勢丹ホールディングス

2020年10月1日

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-9月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	65.7%	52.8%
三越日本橋本店 店頭	63.9%	57.4%
三越銀座店	52.2%	36.5%
伊勢丹立川店	76.5%	61.0%
伊勢丹浦和店	73.8%	62.5%

	前年比	4月-9月 累計
(株)三越伊勢丹 計 (①)	57.5%	48.6%
(株)三越伊勢丹 既存店計※ (②)	64.5%	52.3%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

グループ百貨店事業会社	前年比	4月-9月 累計
札幌丸井三越	68.8%	58.7%
函館丸井今井	67.8%	69.8%
仙台三越	75.1%	70.2%
新潟三越伊勢丹	66.2%	63.5%
静岡伊勢丹	70.9%	69.9%
名古屋三越	76.6%	69.7%
広島三越	81.4%	74.8%
高松三越	70.1%	67.0%
松山三越	30.6%	56.5%
岩田屋三越	65.9%	63.2%

	前年比	4月-9月 累計
国内グループ百貨店 計 (③)	68.8%	65.0%
国内グループ百貨店 既存店計※ (④)	71.3%	67.2%

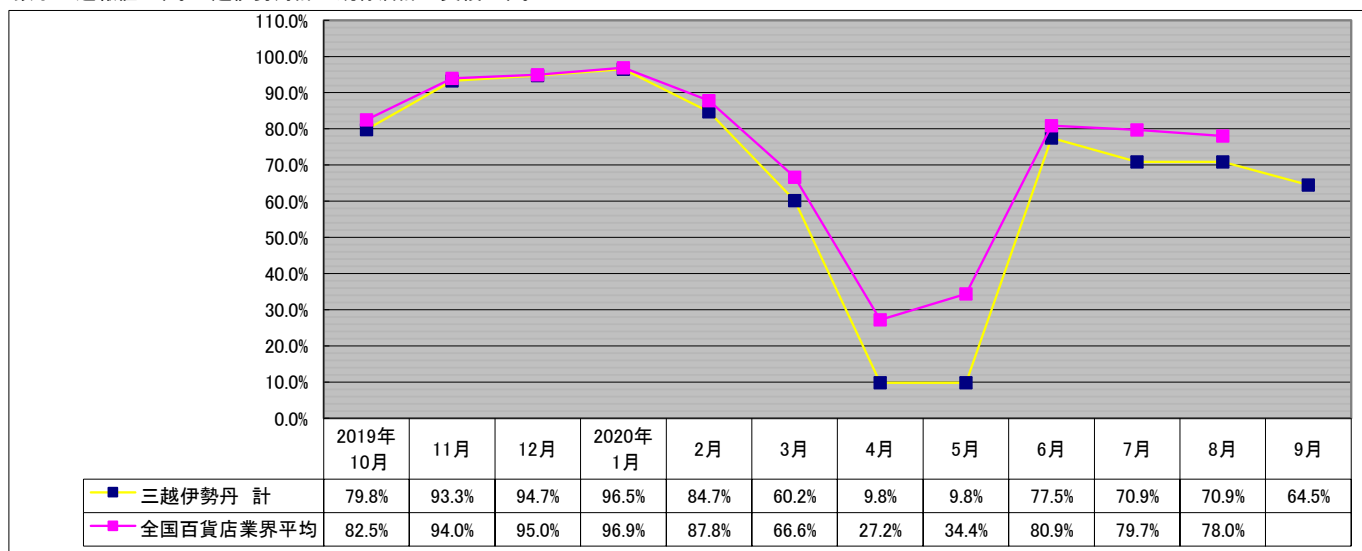
※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

	前年比	4月-9月 累計
国内百貨店 計 (①+③)	61.9%	55.2%
国内百貨店 既存店計※ (②+④)	67.3%	58.5%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と
2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 新型コロナウイルスの影響により入店客数が伸び悩んだことに加え、前年消費増税前の駆け込み需要があった反動減が見られた。さらに一部地域店において、台風接近による営業日数の減少などが重なり、国内百貨店(既存店計)の売上前年比は8月よりもマイナス幅が拡大した。引き続き、家の中で豊かに過ごしたい消費傾向から食料品や一部の店舗ではリビング家具やキッチン雑貨が健闘した。
- 伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では、8月と比較し入店客数がやや回復し、月の後半頃から気温が低下したことを受けて、一部秋物衣料や服飾雑貨にも動きが見られた。オンライン(EC)においては、ワインなどの食品の企画が好調だったことや店頭でも集客力のある外国展・物産展特集への反響が大きく、前年比約1.5倍と好調に推移した。
- 免税売上は、依然として低調に推移している。